

平時からできる備え

詳しい災害情報を知りたいとき

瀬戸内市ホームページ



災害の危険性や避難場所を事前チェック

防災ハザードマップ



緊急情報を対応する携帯電話等に一齐送信

緊急速報メール（エリアメール）

緊急情報を市内に一齐伝達

防災情報伝達システムなど

市が発信する災害情報関連をテレビで確認

NHKデータ放送

チャンネルをNHK総合テレビにし、リモコンのdボタンを押す



**防災 NEWS** 戸別受信装置の貸出し、免除対象拡大

新しく「75歳以上の高齢者のみの世帯」の人は、通信費が免除されます。

「防災情報を入手できない」などの不安がある人などには戸別受信装置を貸出します。貸出しを希望する場合は、下記事項を確認の上、お申し出ください。

- ・対象者…市内に居住・事業所を有する人
- ・費用…月額 660 円（通信費）
- ※その他、電気代・電池代が利用者負担となります。
- ※避難行動要支援者名簿に登録した世帯、75歳以上の高齢者のみの世帯などは通信費が免除されます。
- ・申請方法…危機管理課（本庁）、各支所・出張所の窓口へ口座番号などが分かるもの・届出印を持参してください。

- ・着信をランプの点滅で知らせます。
- 緊急放送…赤
- 通常放送…青
- ・FM ラジオを聴くことができます。
- ・内容を文字で表示します。



スマートフォンならアプリが便利！

瀬戸内市防災アプリ

アプリを使うと、スマートフォンで防災情報などを文字と音声で確認することができます。その他、安否情報や防災マップ、天気・気象を確認できる機能もありますので、ぜひインストールをお願いします。



iOS 版



Android 版

防災特集

災害から命を守る



令和元年瀬戸内市総合防災訓練の様子



平成 30 年 7 月豪雨災害（倉敷市真備町）での浸水被害

**近**年、風水害や地震等の自然災害が日本各地で発生し、多くの被害をおよぼしています。平成 30 年 7 月豪雨災害では、岡山県がこれまで経験したことのない豪雨災害となりました。皆さんはその時の行動を覚えていませんか？避難場所へ自主的に避難した方や自宅に留まった方。自分の命を守るのは、自分の行動です。災害から命を守るために、平時から事前の準備を行い、発災時の対応などについて確認をおきましょう。